

## 第 4 4 期

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

### 基本方針

国の推計において、日本の総人口は今後も減少していく中で、65歳以上の人口のピークは2042年と見込まれています。船橋市においても高齢化率は年々増加を続けており、令和4年4月1日現在の船橋市の総人口は約64万6千人で毎年増加傾向にあります。65歳以上の高齢者の人口は約15万5千人で、高齢化率は年々増加をしており24%となっています。

今後も少子高齢化が続く中で、令和3年4月に高年齢者雇用安定法の一部が改正され、70歳まで就業機会を確保する努力義務が企業に課せられたことにより、60歳代の入会者の減少と高齢化が一段と加速され、当事業団会員の登録会員の平均年齢も74.5歳になっております。

このような状況の中、事業団は、高齢者の生きがい就業と社会状況を踏まえた様々なニーズとのマッチングを通じて、引き続き「お客様・会員に喜ばれる事業団」となることを目的に、社会の変化に多角的視野で対応し、安定した事業運営をするために、令和4年度から令和8年度までの5年間を計画期間とする第2次中期経営計画を推進してまいります。

令和5年度事業計画は当該中期経営計画に基づき、「会員の拡大」、「就業機会の拡大」、「安全及び適正就業の推進」、「事務局体制の強化について」を目標達成のための取り組みとして、それぞれ具体的項目を定め引き続き役職員が一丸となって取り組んでまいります。

また、令和5年10月1日から導入されるインボイス制度に伴い、事務費2%の値上げの影響による契約金額や受注件数が減少することのないように、お客様に対し丁寧な説明とお客様に満足していただけるサービスの提供が肝要であることを再認識するため会員への周知や各職種の研修を実施してまいります。

事業団の根幹をなす会員の拡大は最も重要であり、特に女性会員の拡大に注力しながら、契約金額とともに令和4年度実績に対し目標数値達成を目指し、具体的な対策を講じて実施してまいります。

さらに、就業機会の拡大と安全及び適正就業の推進についても、高齢者に適した新たな就業先の開拓や、その基礎をなす会員の安全就業や健康に関する

る課題に対し、積極的に進めてまいります。

事務局体制の強化については、事業運営組織の簡素化を図り、機動性を高めることにより行政や関係団体との積極的な連携についても調査研究し、就業及び会員の拡大や事業の協力体制の強化に取り組んでまいります。

## 事業実施計画

### 1 会員の拡大

65歳までの継続雇用で働く高齢者の増加や、高年齢者雇用安定法の一部改定により70歳までの就業機会の確保を円滑に進める企業の継続雇用の延長方針など、高齢者が活躍する場の多様化などの影響もあり、60歳代の会員数の減少傾向が続いております。安定的な事業運営には会員の確保・拡大が最も重要な問題ですが、特に女性会員の割合が全体の約2割と少ないことから女性会員の拡大が喫緊の課題となっております。

そのため、女性入会会員数を増やし、女性会員の退会を抑制するために会員と事務局職員が参画する「(仮称)女性委員会」の設置をして、実効性のある女性会員確保対策に取り組んでまいります。

また、関係機関の広報誌や郵便局の現金封筒広告、バス車内広告による会員募集案内の掲載を継続するとともに、新たに事業団PR用のチラシを作成し、高齢者が多く集まる施設などに配架します。さらに市民まつりや地域福祉まつりなどのイベントに積極的に参加しPRに努めてまいります。入会説明会については、通常毎月2回の他にも状況をみながら必要と判断した場合は臨時説明会や会員の少ない地区での出張説明会を適宜開催してまいります。

また、会員自身が広告塔となり会員拡大につながることを会員用広報誌「生きがい船橋」に掲載するなど機会あるごとに会員に周知し、会員が市民に入会を促していく会員一人1会員入会運動の効果を高めていきます。

さらに、経済団体などとの連携による企業退職者へのPR活動や高年齢会員の在籍のあり方についても調査研究し検討をしてまいります。

### 2 就業機会の拡大

発注者となる企業等へ積極的なPR活動を図り、高齢者に適した就業先の開拓と新たな事業拡大に取り組んでいきます。

また、入会説明会で入会者の情報収集を的確に把握して、就業機会の提供を適切に図ってまいります。

### 3 安全及び適正就業の推進

会員の就業中の安全確保を最優先とし、会員用広報誌やホームページ等で安全就業に対する注意喚起の啓発記事の定期的に掲載します。また、安全管理委

員会による安全巡回パトロールの実施と安全ニュースの発行により会員の安全意識の高揚を図ります。特に植木、除草作業については、会員への安全意識の啓発を図るため定期的に講習会を実施して事故の未然防止に努めます。さらに、定期的な健康診断の受診や日常の健康管理に努めるよう啓発を行ってまいります。また、発注者に対しても必要な場合は適正就業への見直しを求めてまいります。

#### 4 事務局体制の強化について

年々変化するシルバー事業に即応するため、職員の資質の向上及び情報交換のため研修会や講習会に積極的に参加します。安定的・継続的な事業運営を図るためには、受注の拡大を始め国・市からの補助金の有効活用を図っていき、同時に事務経費の縮減を推進することで事業の継続化を図ってまいります。さらに、業務処理の効率化を一層推進するとともに、業務の見直しにより事業運営の効率化を推進していきます。

また、組織の簡素化を図り、機動性を高めることで行政等の関係団体と連携を強化してまいります。

#### 5 その他

会員の技術向上を目的として植木剪定、除草刈払機、毛筆筆耕、着付など技能、技術職種の講習会、研修会を開催していきます。またお客様と接する機会の多い自転車等駐車場整理や街頭指導業務に就業する会員を対象に接遇力の向上を目的とした研修会を開催します。